

(一社) 日本リモートセンシング学会 第66回 (令和元年度春季) 学術講演会 —プログラム—

2019/5/10版

応用 (A会場, 6月4日(火) 14:45-15:45)

- (A1) Automatic tree detection from 3D images using image processing and machine learning
○板倉健太・細井文樹 (東大)
- (A2) 日射条件の差異に頑健な高解像度マルチスペクトル衛星画像の変化検出
○金子瑛士・鷲 和俊・戸田真人 (NEC)
- (A3) 田川古墳群の空間分布
○谷口幸弥 (東大)・小川 進 (空間技術研究所)
- (A4) 形態解析による赤村古墳の年代測定
○小川 進 (空間技術研究所)・谷口幸弥 (東大)

システム (A会場, 6月5日(水) 9:45-10:45)

- (A5) 先進光学衛星の校正検証計画の概要について
○田殿武雄・水上陽誠・岡 綾乃・度會英教 (JAXA)
- (A6) 超高分解能画像を用いたコンクリート表面ひび割れ領域内分類画像の提案
○渡邊大智・小島尚人・酒見卓也・清本貴哉 (東京理科大)
- (A7) Landsat-5 TM バルク補正画像におけるスキュー補正の影響
○三浦佑太・齊藤玄敏 (弘前大)

雪氷・水域 (A会場, 6月5日(水) 11:00-12:00)

- (A8) 航空機 SAR による X-band 海面後方散乱断面積の計測～空間平均の影響
○灘井章嗣 (NICT)
- (A9) PALSAR-2 を用いた積雪深推定アルゴリズムの作成
○永井裕人 (早稲田大)・山口 悟・山下克也 (防災科研)・鹿島真弓 (ESRI ジャパン)
- (A10) Pléiades 衛星による DEM のヒマラヤ地域における精度評価と氷河涵養量見積もりへの適用可能性
○縫村崇行 (電機大)・藤田耕史・坂井亜規子・砂子宗次朗 (名大)・
ベルシエ エチエンヌ (トゥールーズ大)

光学 (B会場, 6月5日(水) 9:45-10:45)

- (B1) Study on detection of Bacterial Leaf Blight disease using multi-temporal SPOT images
○ R. Yudarwati・C. Hongo (Chiba Univ.)・B. Barus (Bogor Agri. Univ.)・
G. Sigit・B. Utoyo (DISTAN, West Java Province)
- (B2) アマゾンの常緑広葉樹林における総生産量キャパシティ推定アルゴリズムのパラメータの決定
—薄い雲の影響を受けた MODIS データの除去—
○若井愛香・村松加奈子 (奈良女大)
- (B3) 極東ロシアにおける火災発生に地表面乾燥度および土地被覆が与える影響
○朴 慧美・竹内 渉 (東大)
- (B4) 衛星観測を用いたインドネシアの泥炭地における林野火災と地下水位の推定
○竹内 渉・朴 慧美 (東大)

SAR1 (B会場, 6月5日(水) 11:00-12:00)

- (B5) Analysis of backscattering characteristics of buildings using full-polarimetric airborne SAR images
○ B. Lopian (Chiba Univ.) · F. Yamazaki (NIED) · W. Liu (Chiba Univ.)
- (B6) 多時期 SAR 画像合成画像を用いた変化検手法の提案と浸水域検出への適用
○佐村俊和 (山口大)
- (B7) 衛星 SAR データに基づく自然災害発災検知用データベースの構築
梅村理沙 · ○多田村克己 · 佐村俊和 (山口大)
- (B8) Very High Resolution SAR Change Detection with Siamese Networks
○ S. Sharma · M. Toda (NEC)

SAR2 (B会場, 6月5日(水) 14:45-16:45)

- (B9) A comparative study of speckle filters for L-band SAR images in tropical forest regions1
○ I.E.W. Rachmawan (Keio Univ.) · T. Tadono (JAXA) · C. Koyama (Tokyo Denki Univ.) · Y. Kiyoki (Keio Univ.)
- (B10) Precipitation effects on L-band SAR imaging of tropical forest and non-forest areas
○ C. Koyama · M. Watanabe (Tokyo Denki Univ.) · M. Hayashi · I. Nagatani (JAXA) · T. Ogawa (RESTEC) · T. Watanabe · T. Tadono (JAXA) · M. Shimada (Tokyo Denki Univ.)
- (B11) PALSAR-2 による森林域での後方散乱係数に対するファラデー回転の影響
○磯口 治 (RESTEC) · 田殿武雄 · 本岡 毅 (JAXA) · 島田政信 (電機大/JAXA)
- (B12) Lバンド SAR データを用いたユーカリ植林地における下層植生評価
○小林祥子 (玉川大) · 大村善治 (京大)
- (B13) Investigation of the Effect of Training Data's Density on the Accuracy of Land Cover Classification Using Multi-temporal PALSAR-2 Images
○ H.T. Tung · T.V. Truong · K.N. Nasahara (Univ. Tsukuba) · T. Tadono (JAXA)
- (B14) Mapping annual forest cover for Vietnam during 2015-2018 by using PALSAR-2 and ancillary data
○ T.V. Truong · K.N. Nasahara (Univ. Tsukuba) · T. Tadono (JAXA)
- (B15) 機械学習を用いた ALOS-2/PALSAR-2 データ森林伐採検出手法の開発
○永谷 泉 · 林 真智 (JAXA) · 渡邊 学 · クリスチャン小山 (電機大) · 田殿武雄 · 渡邊知弘 (JAXA) · 島田政信 (電機大)
- (B16) ALOS-2/ScanSAR 50 m データを用いた森林伐採検出アルゴリズム
- 最小伐採検出サイズ 1 ha に向けた取り組み -
○渡邊 学 · クリスティアン小山 (電機大) · 林 真智 · 永谷 泉 · 田殿武雄 (JAXA) · 島田政信 (電機大/JAXA)

実利用 (A会場, 6月5日(水) 9:45-12:00)

- (U1) AW3D® 全世界数値地表モデルの 2.5 m 解像度版の整備
○市川真弓 · 筒井 健 (NTT データ) · 高久淳一 (RESTEC) · 田殿武雄 (JAXA)

- (U2) Observation of Peat Dome and Peatland Subsidence using DInSAR Analysis on PALSAR-2 Data (Study Case : Kampar Peninsula, Central Sumatra)
 ○ Y. Arvelyna (RESTEC) · Prayoto (Riau Provincial Environment and Forestry Office, Indonesia) · R. Maryani (Research Center on Forest Policy Socio Economic and Climate Change FORDA, Ministry of Environment and Forestry Indonesia) · T. Sato (Civil Engineering & Eco-Technology Consultants)

実利用 (ポスター)

(P会場, 6月4日(火) ポスター展示 13:00-14:30, 6月5日(水) ポスター展示 13:00-14:30 (U3)-(U4))

- (U3) Exploring the relationship between total in-use stock and satellite nighttime light data : A case study from Lao PDR
 ○ K. Islam · X. Vilaysouk · S. Murakami (Univ. Tokyo)
- (U4) 変化抽出と深層学習を組み合わせた土砂移動域の抽出技術の開発
 ○角田里美・織田和夫・服部聡子・有安恵美子・船越和也・松田昌之・屋木わかな・太井正史 (アジア航測) · 中田晃司 · A. Najjar (アクセルスペース)

**ポスターセッション(1) (P会場, 6月4日(火) ポスター展示 13:00-14:30 (P1)-(P17))
 (コアタイム: 奇数番号 13:00-13:40/偶数番号 13:50-14:30)**

- (P1) SGLI 海色大気補正処理プログラムにおけるエアロゾルモデルの妥当性
 ○片野晃汰・虎谷充浩 (東海大) · 石坂丞二 (名大) · 堀 雅裕 (JAXA)
- (P2) ひまわり 8号を用いた海水中の懸濁物質濃度推定の可能性
 ○三保谷稜・虎谷充浩 (東海大)
- (P3) SGLI を用いた吸収性エアロゾルの補正手法の検討
 ○紺野雅裕・虎谷充浩 (東海大)
- (P4) 洪水多発地域における後方散乱係数の時系列変化
 ○北神貴久・本郷千春 (千葉大) · 若林裕之 (日大) · B. Tjahjono (Bogor Agri. Univ.) · S. Dewayani · D. Hidayat (DISTAN, West Java Province)
- (P5) ひまわり 8号データによる流出河川水の流動観測について
 ○石橋勇志・内田裕貴・中村倫明・岩下圭之・杉村俊郎 (日大)
- (P6) UAV 空撮画像と深層学習を用いた源流域小河川の倒流木把握
 ○佐久間魁史・島崎彦人 (木更津高専)
- (P7) 地上での太陽励起によるクロロフィル蛍光の日中変化の観測
 ○山本奈央・村松加奈子 (奈良女大) · 栗山健二 (静岡大)
- (P8) イネ科牧草の粗タンパク質含有率と植生指数の相関の調査
 ○中村溪土郎・庄 中原・石垣元気・荒井昌和 (宮崎大)
- (P9) 2008 ~ 2017 年の米国アイオワ州におけるトウモロコシ収穫量と MODIS による CDNT 及び NDVI の関係
 ○川村悠生・外岡秀行 (茨城大)
- (P10) ドローンを用いた水稲生育管理の精度向上に関する検討
 ○田中 圭 (日本地図センター) · 濱 侃 (横国大) · 近藤昭彦 (千葉大)

- (P11) 高分解能衛星画像を用いたナラ枯れ分布の解析－パンシャープン処理の適用－
○藤原由季・村松加奈子（奈良女大）・酒井有紀・松井 淳（奈良教育大）
- (P12) ニッケル鉱山を対象としたスペクトル混合分解法に基づく採掘面積率推定の検証
○佐久間東陽（筑波大/国環研）・山野博哉・中島謙一（国環研）
- (P13) Landsat8 衛星データを用いたインドの野焼き箇所抽出方法
○大林真菜・村松加奈子・落合史生（奈良女大）
- (P14) UAV 搭載小型マルチスペクトルセンサの放射量歪に関する基礎検討
○東 祐太・島崎彦人（木更津高専）
- (P15) ひまわり 8 号画像を用いた首都圏 5 都市における蓄熱フラックスの日変動解析
○鮎澤一樹・外岡秀行（茨城大）
- (P16) サロマ湖における MODIS 画像の熱力学解析による氷厚推定と現地検証(3)
○小池優希・外岡秀行・鮎澤一樹（茨城大）
- (P17) バングラデシュのシュンドルポンのマングローブ林における JERS-1 データによる
環境変化モニタリングに関する考察
○森川志美・村松加奈子（奈良女大）

ポスターセッション(2) (P 会場, 6 月 5 日 (水) ポスター展示 13:00-14:30 (P18)-(P31))
(コアタイム: 奇数番号 13:00-13:40/偶数番号 13:50-14:30)

- (P18) ALOS-2/PALSAR-2 を用いた多次元時系列解析による大規模構造物の変位計測への適用
○本田謙一・引地慶多・浅田典親・佐藤 匠・虫明成生・佐藤 渉（国際航業）・
佐藤弘行（国総研）・清水則一（山口大）
- (P19) UAV 搭載型レーザースキャナおよびネットワーク型 RTK 搭載 UAV から得られる
点群データの観測精度に関する研究
朝香智仁・○古田尚輝（日大）・長谷川一幸（海生研）・野中崇志・杉村俊郎（日大）
- (P20) NDVI と GNDVI を用いた品種を考慮した混合モデルによる衛星画像水稻収量推計
○八幡晃一郎・山本知史・橋本直之・石田 涼・吉川寛康（日立製作所）
- (P21) DEM を用いた大規模地すべり簡易判読手法の検討
○野々村敦子・長谷川修一（香川大）・千葉達朗（アジア航測）
- (P22) 関東の新旧国土情報による土地被覆変質と減災(2)
○磯部邦昭・杉村俊郎（日大）
- (P23) 航空機 LiDAR データによる富士北麓カラマツ林の樹高計測
○野中崇志（日大）・小林秀樹（JAMSTEC）・高橋善幸（国環研）・
小林 元（信州大）・岩下圭之（日大）
- (P24) UAV 搭載可視近赤外カメラを用いた猪苗代湖北部水域の水生植物モニタリング
○若林裕之（日大）・森谷晃奈（東根市役所）・五十嵐貴大（日大）
- (P25) Landsat-8/OLI および Sentinel-2A/MSI データによるクロロフィル a 濃度の推定について
○小黒剛成・小西智久・伊藤征嗣・三浦智恵美（広工大）
- (P26) GCOM-C/SGLI 「しきさい」の大気補正と海色プロダクト
○虎谷充浩（東海大）・緒方一紀（JAXA）・福島 甫（東海大）

- (P27) 深層学習技術を用いた衛星画像バンド補間の取り組み
○神山 徹 (AIST)・加藤創史 (RESTEC/AIST)・山本浩万 (AIST)
- (P28) Normalized Difference Greenness Index (NDGI) : A snow-free vegetation index
for vegetation phenology estimation
○楊 偉 (千葉大)・小林秀樹 (JAMSTEC)・近藤昭彦 (千葉大)
- (P29) Google Earth Engine を用いたニューデリーの大気汚染と近郊の野焼きとの関連の分析
○落合史生・大林真菜・村松加奈子 (奈良女大)
- (P30) 高分解能衛星画像による乾田直播水稻圃場の観測
○米澤千夏 (東北大)・松波寿典 (農研機構)